

眺望山自然休養林でボランティア活動が行われました（令和３年１１月１０日）

１１月１０日（水）に青森市内真部にある眺望山自然休養林内で、一般社団法人青森林業土木協会の主催のもと、ボランティア活動が行われました。同協会は、平成１３年から年に一度、眺望山周辺の環境整備活動を行っています。

今回のボランティア活動では、眺望山西口の遊歩道内にある転落防止柵の支柱などが腐っていたため、青森ヒバを利用した転落防止柵の支柱取替作業などが行われました。

活動には、当署から４名が参加し、（一社）青森林業土木協会会員をはじめ、青森森の会、（一財）日本森林林業振興会青森支部などの団体から３５名、計３９名の参加者が集まりました。２４本の支柱を設置するために、参加者を６班に分け、それぞれ異なる団体に所属する方々が協力し、重機を持ち込んで設置作業を行いました。

秋晴れの中、無事に転落防止柵を交換することができ、眺望山自然休養林に訪れる方々が快適に森林レクリエーションに親しめる環境づくりに貢献しました。



開会式



支柱等を持って作業箇所へ向かう参加者



支柱の設置作業



古い支柱の撤去



転落防止柵



集合写真